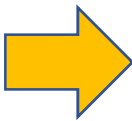


2 知名町の減量化目標

和泊町と同様に、本圏域のごみ排出原単位の目標値（R7：875 g/人・日、R9：850 g/人・日）を基に設定した知名町の各種ごみの減量化目標値を以下に示します。なお、目標値の設定は和泊町の各種ごみと同様に行いました。

（１）収集ごみ

知名町の本計画目標年度（令和 9 年度）における排出抑制後の収集ごみ排出原単位は以下に示すとおりとなります。

【収集ごみ】	【推計値】 R9		【減量化】 R9
燃えるごみ	539.8 g/人・日		460 g/人・日
燃えないごみ・空き缶・その他	29.1 g/人・日		26.8 g/人・日
空きビン	20.8 g/人・日		20.1 g/人・日
ペットボトル・発泡スチロール	18.6 g/人・日		12.8 g/人・日

ア 燃えるごみ

目標採用値：460g/人・日 ⇐ 実績値(R3)：539.1g/人・日
(-15%)

令和 4 年度（4～1 月）実績値は、令和 3 年度の同期間と比較すると 2.2%減少していることから、燃えるごみ（収集ごみ）搬入量は、推計とは異なり、今後は減少傾向にて推移するものとし、仮に 2.2%ずつ減少（R3 実績 539.1g/人・日×2.2%=11.86 g/人・日×6（R4～9 の 6 年間）=71.16÷71.2 g/人・日）したとすると令和 9 年度では 467.9g/人・日となります。

しかしながら、467.9g/人・日は過去 10 年間の実績から考慮しても現実的ではないと考えられます。

燃えるごみはコロナ禍前から増加傾向にあり、コロナ禍との相関性は小さいと考えられます。

また、燃えるごみの目標値の設定については図表 3-20～21 に示すように、令和 3 年度からの削減目標は 490g/人・日（10%削減）で、令和 4 年度からの予測値（467.9g/人・日）の方が小さく、令和 9 年度の目標値はこれよりも高い設定が可能であると考えられます。

次に、過去実績では過去 5 年間及び 10 年間実績の最小値は 503.5g/人・日（H25）で、令和 4 年度からの予測値（467.9g/人・日）の方が小さく、令和 9 年度の目標値はこれよりも高い設定が可能であると考えられます。

そのため、令和 4 年度からの予測値（R3 実績値からの削減率：13.2%）を上回る目標値として令和 3 年度実績値から 15%削減した数値とします。

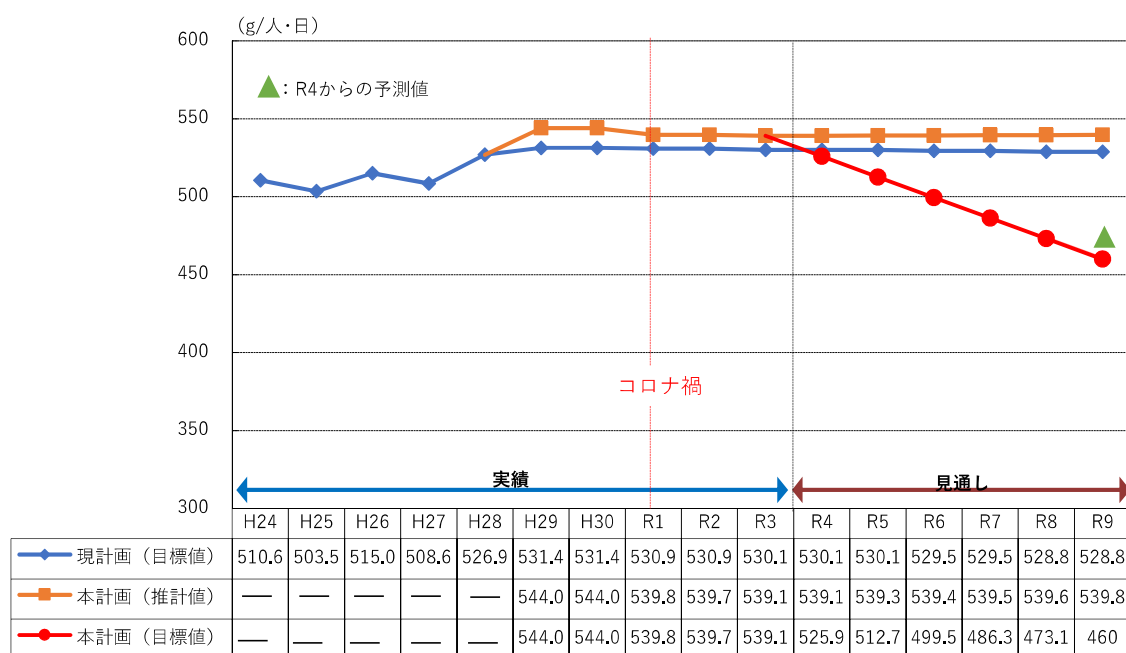
以上のことから、燃えるごみの令和 9 年度目標値は令和 3 年度実績値から 15%減少させた 460g/人・日に設定することとします。

なお、目標値（460g/人・日）を達成することで推計値（539.8g/人・日）から 14.8%の削減となります。

◆図表 3-20 燃えるごみの減量化目標設定

項目	R3実績値	R3実績値 (4～1月)	(R4-R3)	R4実績値 (4～1月)	R9目標値		判定	備考
単位	g/人・日	t/年	増減(%)	t/年	g/人・日	R3からの増減率 %		
実績		917.7	-2.2	897.0	—	—	—	—
現行計画		—	—	—	528.8	-1.9	—	—
推計値		—	—	—	539.8	+0.1	×	R3実績値の方が小さい
R4からの予測値		=-2.2%×6年			467.9	-13.2	×	R9目標値はR4からの予測値よりも高く設定する
R3からの削減目標	539.1	—	—	—	490	-10	×	R4からの予測値の方が小さい
過去5年最小		—	—	—	539.1	0.0	×	R4からの予測値の方が小さい
過去10年最小		—	—	—	503.5	-6.6	×	R4からの予測値の方が小さい
R3からの削減率		—	—	—	460	-15	○	
採用値		—	—	—	460	-15	—	

◆図表 3-21 燃えるごみの減量化目標



イ 燃えないごみ・空き缶・その他

目標採用値：26.8g/人・日 ⇐ 実績値(R3)：29.8g/人・日
(-10%)

令和4年度（4～1月）実績値は、令和3年度の同期間と比較すると0.4%減少していることから、燃えないごみ・空き缶・その他（収集ごみ）搬入量は、推計どおり今後も減少傾向にて推移するものとし、仮に0.4%ずつ減少（R3実績29.8g/人・日×0.4%=0.12g/人・日×6（R4～9の6年間）≒0.72≒0.7g/人・日）したとすると令和9年度では29.1g/人・日（推計値と同値）になります。

燃えないごみ・空き缶・その他はコロナ禍前から増加傾向にあり、コロナ禍との相関性は小さいと考えられます。

また、燃えないごみ・空き缶・その他の目標値の設定については図表3-22～23に示すように、令和3年度からの削減目標は26.8g/人・日（10%削減）で、これは推計値及び令和4

年度（4～1月）実績からの予測値よりも高い目標設定となっています。

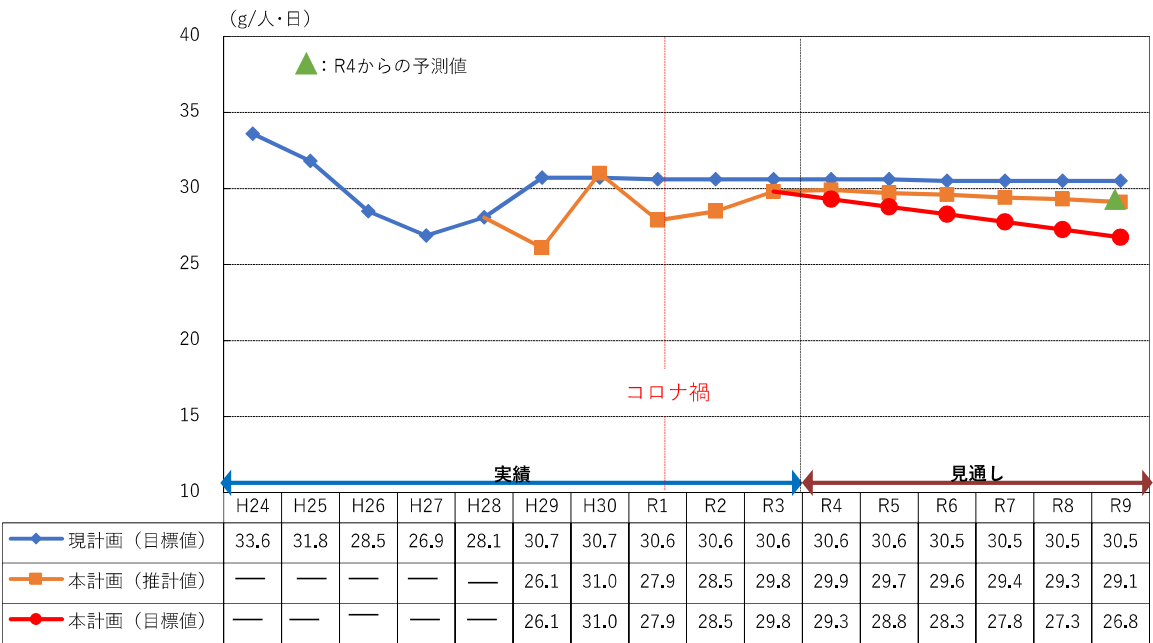
以上のことから、燃えないごみ・空き缶・その他の令和9年度目標値は令和3年度実績値（29.8g/人・日）から10%減少させた26.8g/人・日に設定することとします。

なお、目標値（26.8g/人・日）を達成することで推計値（29.1g/人・日）から7.9%の削減となります。

◆図表 3-22 燃えないごみ・空き缶・その他の減量化目標設定

項目	R3実績値	R3実績値 (4～1月)	(R4-R3)	R4実績値 (4～1月)	R9目標値		判定	備考
単位	g/人・日	t/年	増減(%)	t/年	g/人・日	R3からの増減率 %		
実績	29.8	53.3	-0.4	53.1	—	—	—	—
現行計画		—	—	—	30.5	+2.3	—	—
推計値		—	—	—	29.1	-2.3	×	R9目標値は推計値より高く設定する
R4からの予測値		= -0.4% × 6年			29.1	-2.3	×	R9目標値はR4からの予測値より高く設定する
R3からの削減目標		—	—	—	26.8	-10	○	
過去5年最小		—	—	—	26.1	-12.4	—	推計値及びR4からの予測値から10%以上削減する必要があり、過度な削減は達成困難
過去10年最小		—	—	—	26.1	-12.4	—	推計値及びR4からの予測値から10%以上削減する必要があり、過度な削減は達成困難
採用値		—	—	—	26.8	-10	—	

◆図表 3-23 燃えないごみ・空き缶・その他の減量化目標



ウ 空きビン

目標採用値：20.1g/人・日 ⇐ 実績値(R3)：23.7g/人・日
 (-15%)

令和4年度（4～1月）実績値は、令和3年度の同期間と比較すると、12.2%減少していることから、空きビン（収集ごみ）搬入量は、推計と同様に減少傾向にて推移するものとし、仮に12.2%ずつ減少（R3 実績 23.7g/人・日 × 12.2% ≒ 2.89g/人・日 × 6（R4～9の6年

間) = 17.34 ÷ 17.3 g/人・日) したとすると令和 9 年度では 6.4g/人・日となり、過去 10 年間の実績を考慮すると現実的ではありません。

空きビンはコロナ禍前から増加傾向にあり、コロナ禍との相関性は小さいと考えられます。

また、空きビンの目標値の設定については図表 3-24～25 に示すように、令和 3 年度からの削減目標は 21.3g/人・日 (10%削減) で、推計値 (20.8g/人・日) の方が小さいため、令和 9 年度の目標値は推計値より高い目標を設定することが可能であると考えられます。

次に、過去実績では過去 5 年間及び 10 年間実績の最小値は 23.7g/人・日 (R3) であり、推計値の方が小さくなります。

そのため、推計値 20.8g/人・日 (R3 実績値からの削減率: 12.2%) を上回る目標値として令和 3 年度実績値から 15%減少した数値とします。

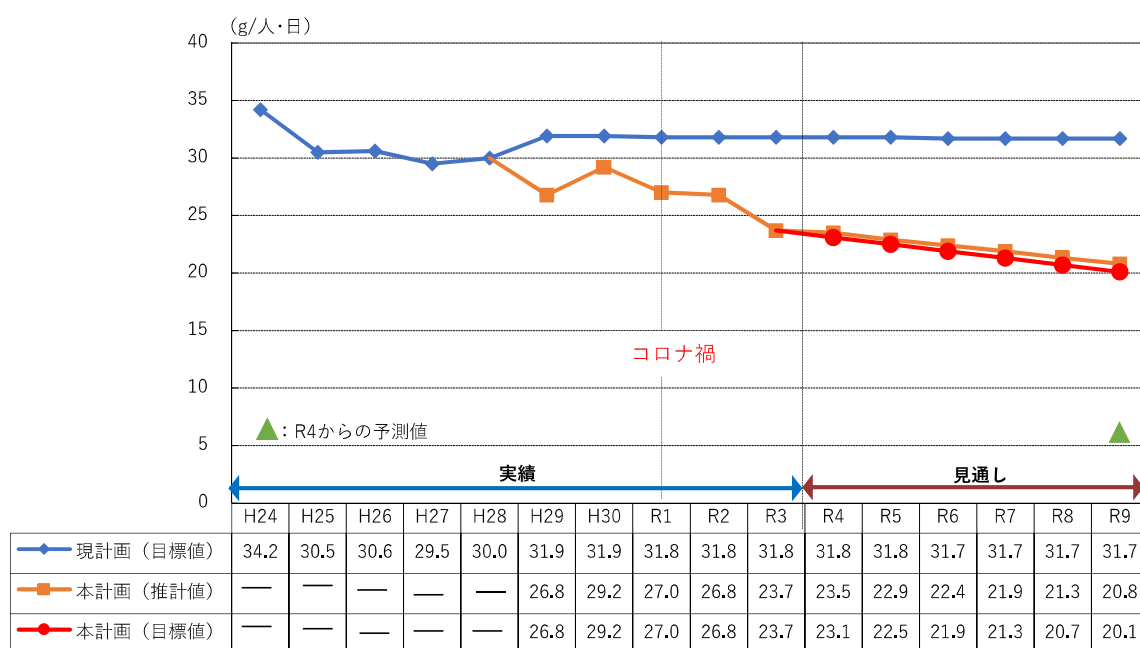
以上のことから、空きビンの令和 9 年度目標値は令和 3 年度実績値から 15%減少させた 20.1g/人・日に設定することとします。

なお、目標値 (20.1g/人・日) を達成することで推計値 (20.8g/人・日) から 3.4%の削減となります。

◆図表 3-24 空きビンの減量化目標設定

項目	R3実績値	R3実績値 (4～1月)	(R4-R3)	R4実績値 (4～1月)	R9目標値		判定	備考
単位	g/人・日	t/年	増減(%)	t/年	g/人・日	R3からの増減率 %		
実績		43.5	-12.2	38.3	—	—	—	—
現行計画		—	—	—	31.7	+33.8	—	—
推計値		—	—	—	20.8	-12.2	×	R9目標値は推計値より高く設定する
R4からの予測値		= -12.2% × 6年			6.4	-73.0	×	過去実績を考慮すると非現実的
R3からの削減目標	23.7	—	—	—	21.3	-10	×	推計値の方が小さい
過去5年最小		—	—	—	23.7	0.0	×	推計値の方が小さい
過去10年最小		—	—	—	23.7	0.0	×	推計値の方が小さい
R3からの削減率		—	—	—	20.1	-15	○	
採用値		—	—	—	20.1	-15	—	

◆図表 3-25 空きビンの減量化目標



エ ペットボトル・発泡スチロール

目標採用値：12.8g/人・日 ⇐ 実績値(R3)：14.2g/人・日
(-10%)

令和4年度（4～1月）実績値は、令和3年度の同期間と比較すると、0.8%減少していることから、ペットボトル・発泡スチロール（収集ごみ）搬入量は、推計とは異なり、減少傾向にて推移するものとし、仮に0.8%ずつ減少（R3実績14.2g/人・日×0.8%≒0.114g/人・日×6（R4～9の6年間）=0.684≒0.7g/人・日）したとすると令和9年度では13.5g/人・日となります。

ペットボトル・発泡スチロールはコロナ禍前から増加傾向にあり、コロナ禍との相関性は小さいと考えられます。

また、ペットボトル・発泡スチロールの目標値の設定については図表3-26～27に示すように、令和3年度からの削減目標は12.8g/人・日（10%削減）で、これは推計値及び令和4年度実績からの予測値よりも高い目標設定となっています。

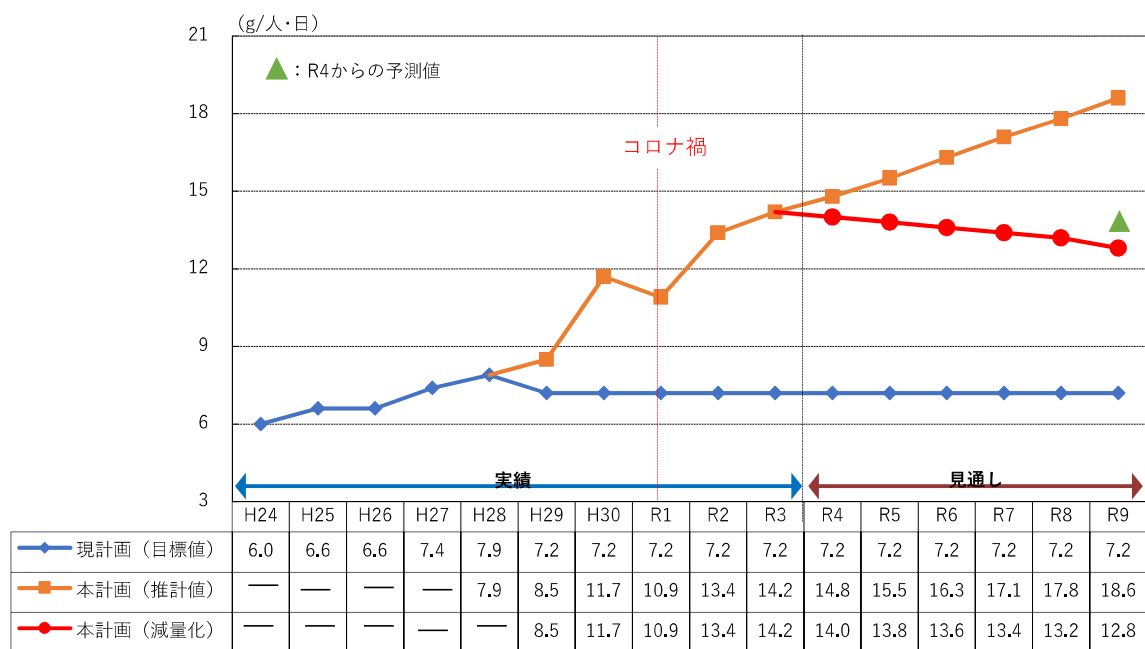
以上のことから、ペットボトル・発泡スチロールの令和9年度目標値は令和3年度実績値から10%減少させた12.8g/人・日に設定することとします。

なお、目標値（12.8g/人・日）を達成することで推計値（18.6g/人・日）から31.2%の削減となります。

◆図表 3-26 ペットボトル・発泡スチロールの減量化目標設定

項目	R3実績値	R3実績値 (4～1月)	(R4-R3)	R4実績値 (4～1月)	R9目標値		判定	備考
単位	g/人・日	t/年	増減(%)	t/年	g/人・日	R3からの増減率 %		
実績		24.7	-0.8	24.5	—	—	—	—
現行計画		—	—	—	7.2	-49.3	—	—
推計値		—	—	—	18.6	+31.0	×	R3実績値の方が小さい
R4からの予測値		=-0.8%×6年			13.5	-4.9	×	R9目標値はR4からの予測値よりも高く設定する
R3からの削減目標		—	—	—	12.8	-10	○	
過去5年最小		—	—	—	8.5	-40.1	—	推計値が増加しており、過度な削減は達成困難
過去10年最小		—	—	—	6.0	-57.7	—	推計値が増加しており、過度な削減は達成困難
採用値		—	—	—	12.8	-10	—	

◆図表 3-27 ペットボトル・発泡スチロールの減量化目標



（２）直接搬入ごみ

知名町の本計画目標年度（令和 9 年度）における排出抑制後の収集ごみ排出原単位は以下に示すとおりとなります。

【直接搬入ごみ】	【推計値】 R9		【減量化】 R9
燃えるごみ	611.2 t/年	➡	500 t/年
燃えないごみ・空き缶・その他	44.6 t/年		40.6 t/年
粗大ごみ	37.1 t/年		24.8 t/年
ペットボトル・発泡スチロール	3.6 t/年		2.9 t/年
ダンボール	37.0 t/年		16.4 t/年

ア 燃えるごみ

目標採用値：500t/年 ⇐ 実績値(R3)：526.3t/年
(-5%)

令和4年度(4～1月)実績値は、令和3年度の同期間と比較すると0.4%増加しており、燃えるごみ(直接搬入ごみ)搬入量は、推計と同様に今後も緩やかに増加傾向にて推移するものとし、仮に0.4%ずつ増加(R3実績526.3t/年×0.4%÷2.1t/年×6(R4～9の6年間)÷12.6t/年)したとすると令和9年度では538.9t/年となり、令和9年度の推計値(611.2t/年)よりも小さくなると考えられます。

燃えるごみ(直接搬入ごみ)の実績は令和2年度から増加傾向の傾きが急になっていることから、コロナ禍による在宅勤務や自宅時間の増加などによる生活様式の変化の影響を受けている可能性が強く、令和4年度においても依然としてコロナ禍の影響を受け続けていることが考えられます。

また、燃えるごみの目標値の設定については図表3-28～29に示すように、令和3年度からの削減目標は500t/年(5%削減)で、これは推計値及び令和4年度からの予測値よりも高い目標設定となっています。

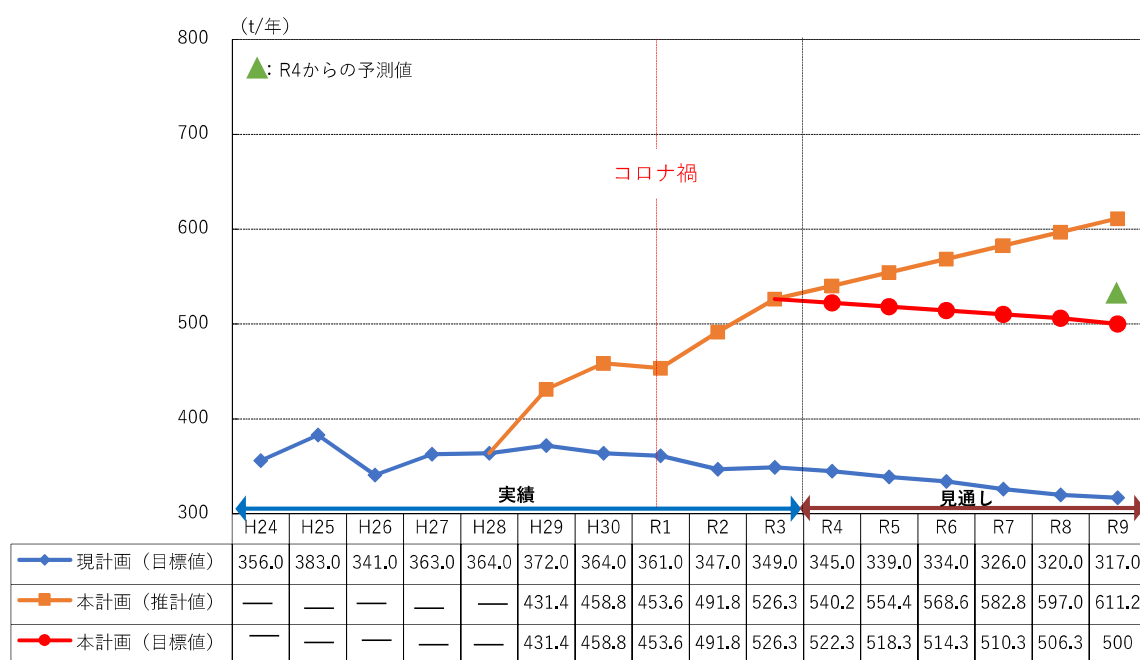
以上のことから、燃えるごみの令和9年度目標値は令和3年度実績値(526.3t/年)から5%減少させた500t/年に設定することとします。

なお、目標値(500t/年)を達成することで推計値(611.2t/年)から18.2%の削減となります。

◆図表 3-28 燃えるごみの減量化目標設定

項目	R3実績値	R3実績値 (4～1月)	(R4-R3)	R4実績値 (4～1月)	R9目標値		判定	備考
単位	t/年	t/年	増減(%)	t/年	t/年	R3からの増減率 %		
実績	526.3	436.3	0.4	438.1	—	—	—	—
現行計画		—	—	—	317.0	-39.8	—	—
推計値		—	—	—	611.2	+16.1	×	R3実績値の方が小さい
R4からの予測値		= +0.4% × 6年			538.9	+2.4	×	R3実績値の方が小さい
R3からの削減目標		—	—	—	500	-5	○	
過去5年最小		—	—	—	431.4	-18.0	—	過去5年間の増減傾向、推計値及びR4予測値を考慮すると非現実的
過去10年最小		—	—	—	341.0	-35.2	—	過去5年間の増減傾向、推計値及びR4予測値を考慮すると非現実的
採用値		—	—	—	500	-5	—	

◆図表 3-29 燃えるごみの減量化目標



イ 燃えないごみ・空き缶・その他

目標採用値：40.6t/年 ⇐ 実績値(R3)：45.1t/年
(-10%)

令和 4 年度（4～1 月）実績値は、令和 3 年度の同期間と比較すると 18.0%減少しており、燃えないごみ・空き缶・その他（直接搬入ごみ）搬入量は、推計と異なり今後は減少傾向にて推移するものとし、仮に 18.0%ずつ減少（R3 実績 45.1t/年×18.0%＝8.12 t/年×6（R4～9 の 6 年間）＝48.7t/年）したとすると令和 9 年度では 0 以下となり、あり得ない数字となります。

燃えないごみ・空き缶・その他はコロナ禍前から増加傾向にあり、コロナ禍との相関性は小さいと考えられます。

また、燃えないごみ・空き缶・その他の目標値の設定については図表 3-30～31 に示すように、令和 3 年度からの削減目標は 40.6t/年（10%削減）で、これは推計値及び令和 4 年度からの予測値よりも高い目標設定となっています。

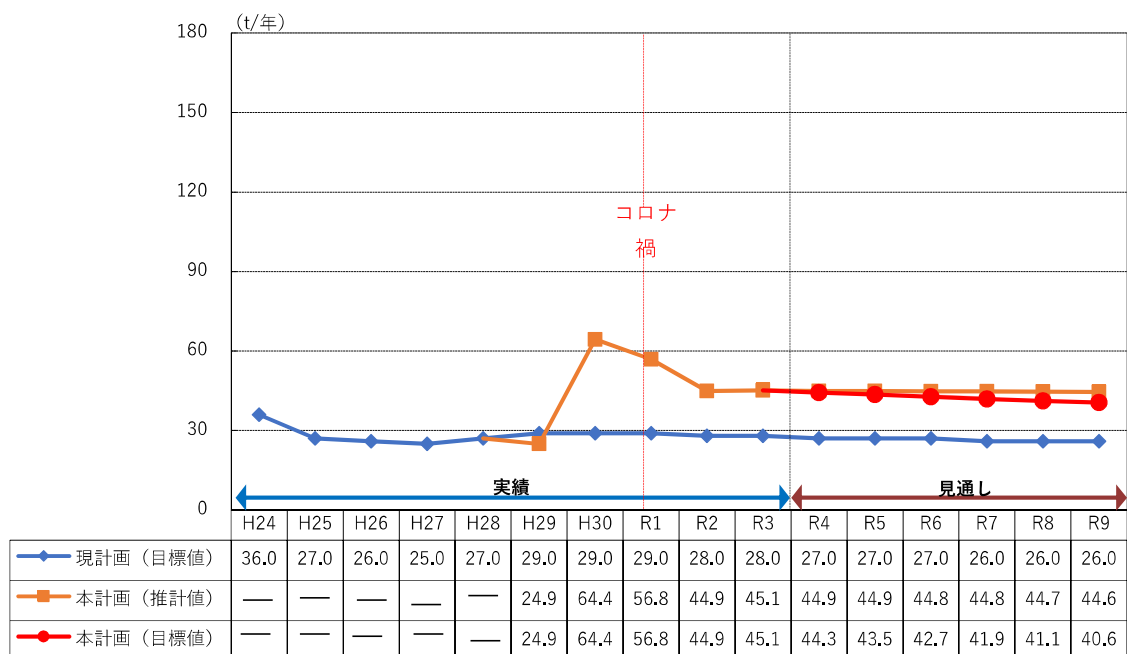
以上のことから、燃えるごみの令和 9 年度目標値は令和 3 年度実績値から 10%減少させた 40.6t/年に設定することとします。

なお、目標値（40.6t/年）を達成することで推計値（44.6t/年）から 9.0%の削減となります。

◆図表 3-30 燃えないごみ・空き缶・その他の減量化目標設定

項目	R3実績値	R3実績値 (4～1月)	(R4-R3)	R4実績値 (4～1月)	R9目標値		判定	備考
単位	t/年	t/年	増減(%)	t/年	t/年	R3からの減少率 %		
実績		38.8	-18.0	31.8	—	—	—	—
現行計画		—	—	—	26.0	42.4	—	—
推計値		—	—	—	44.6	1.1	×	R9目標値は推計値よりも高く設定する
R4からの予測値		=-18.0%×6年			-3.6	108.0	×	0以下となり、不採用
R3からの削減目標		—	—	—	40.6	10	○	
過去5年最小		—	—	—	24.9	44.8	×	過去5年間の増減傾向、推計値を考慮すると非現実的
過去10年最小		—	—	—	24.9	44.8	×	過去5年間の増減傾向、推計値を考慮すると非現実的
採用値		—	—	—	40.6	10	—	

◆図表 3-31 燃えないごみ・空き缶・その他の減量化目標



ウ 粗大ごみ

目標採用値：24.8t/年 ⇐ 実績値(R3)：32.1t/年
(-22.7%)

令和4年度(4～1月)実績値は、令和3年度の同期間と比較すると8.5%減少しており、粗大ごみ(直接搬入ごみ)搬入量は、推計と異なり今後は減少傾向にて推移するものとし、仮に8.5%ずつ減少(R3実績32.1t/年×8.5%÷2.73t/年×6(R4～9の6年間)=16.38÷16.4t/年)したとすると令和9年度では15.7t/年となり、過去10年間の実績を考慮すると現実的ではないと考えられます。

粗大ごみの傾向としては、コロナ禍前から増加していた家具などの廃棄がコロナ禍により促進され、時の経過とともに落ち着いてきていると考えられます。

また、粗大ごみの目標値の設定については図表3-32～33に示すように、令和3年度からの削減目標は28.9t/年(10%削減)で、令和4年度からの予測値(15.7t/年)は現実的

ではありませんが減少傾向にあるため、過去実績と比較することとします。過去実績と比較すると過去5年間最小値は24.8t/年（H29）で、令和3年度からの削減目標（28.9t/年）よりも小さくなるため、令和9年度目標値は過去5年間実績の最小値を採用することとします。

以上のことから、粗大ごみの令和9年度目標値は過去5年間実績のうち最小値である24.8t/年（H29）と同値に設定することとします。

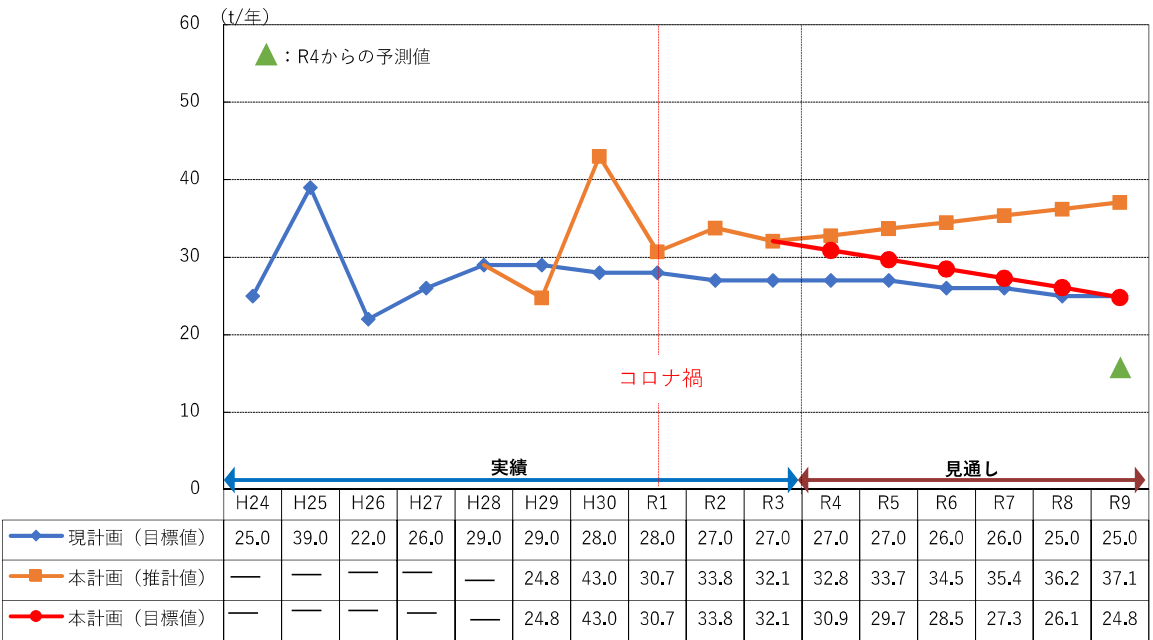
なお、目標値（24.8t/年）を達成することで推計値（37.1t/年）から33.2%の削減となります。

※過去10年間最小値を採用しなかったのは、過去5年間の増減傾向、推計値を考慮し、より直近の過去実績を重視したため

◆図表 3-32 粗大ごみの減量化目標設定

項目	R3実績値	R3実績値 (4～1月)	(R4-R3)	R4実績値 (4～1月)	R9目標値		判定	備考
単位	t/年	t/年	増減(%)	t/年	t/年	R3からの増減率 %		
実績	32.1	27.1	-8.5	24.7	—	—	—	—
現行計画		—	—	—	25.0	-22.1	—	—
推計値		—	—	—	37.1	+15.6	×	R3実績値の方が小さい
R4からの予測値		= -8.5% × 6年			15.7	-51.1	×	過去実績を考慮すると非現実的
R3からの削減目標		—	—	—	28.9	-10	×	R4からの予測値は減少傾向にあり、過去5年間実績値の方が低い
過去5年最小		—	—	—	24.8	-22.7	○	
過去10年最小		—	—	—	22.0	-31.5	×	推計値は増加傾向にあることから、過去5年間最小値を採用
採用値		—	—	—	24.8	-22.7	—	

◆図表 3-33 粗大ごみの減量化目標



エ ペットボトル・発泡スチロール

目標採用値：2.9t/年 ⇐ 実績値(R3)：3.6t/年
(-20%)

令和4年度(4～1月)実績値は、令和3年度の同期間と比較すると3.1%減少しており、ペットボトル・発泡スチロール(直接搬入ごみ)搬入量は今後、減少傾向にて推移するものとし、仮に3.1%ずつ減少($R3 \text{ 実績 } 3.6\text{t/年} \times 3.1\% = 0.112 \text{ t/年} \times 6 \text{ (R4～9の6年間)} = 0.67 \div 0.7 \text{ t/年}$)したとすると令和9年度では2.9t/年となります。

ペットボトル・発泡スチロールは平成29～30年度に大きく増加しており、コロナ禍による影響との相関性は小さいと考えられます。

また、ペットボトル・発泡スチロールの目標値の設定については図表3-34～35に示すように、令和3年度からの削減目標は3.2t/年(10%削減)で、令和4年度からの予測値の方が小さいため、令和9年度の目標は高く設定できる余地があると考えられます。

次に、過去実績では過去5年間の最小値は3.0t/年(H29)、過去10年間実績の最小値は1.0t/年(H27及びH28)で、過去5年間の最小値(3.0t/年)は令和4年度からの予測値よりも大きく、令和9年度の目標値は高く設定できるため不採用とし、過去10年間最小値(1.0t/年、R3からの削減率：72.2%)は、過去5年間の増減傾向、推計値及び令和4年度からの予測値を考慮すると達成が困難であるため不採用とします。

そのため、令和4年度からの予測値2.9t/年(R3実績値からの削減率：19.4%)を上回る目標値として令和3年度実績値から20%減少した数値とします。

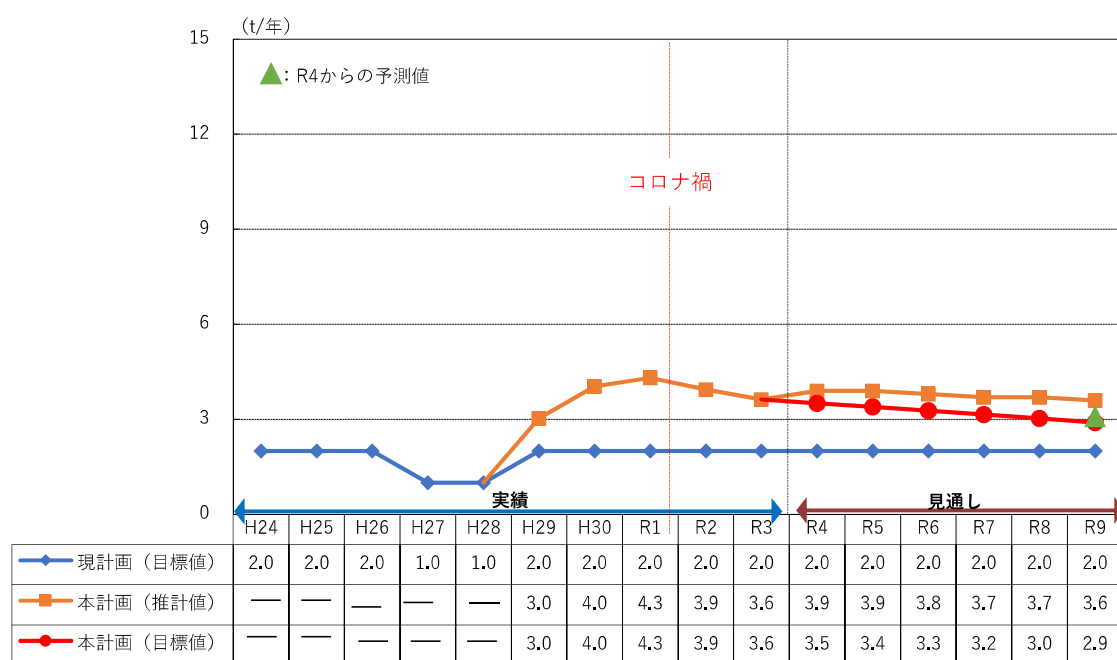
以上のことから、ペットボトル・発泡スチロールの令和9年度目標値は令和3年度実績値から20%減少させた2.9t/年に設定することとします。

なお、目標値(2.9t/年)を達成することで推計値(3.6t/年)から19.4%の削減となります。

◆図表3-34 ペットボトル・発泡スチロールの減量化目標設定

項目	R3実績値	R3実績値 (4～1月)	(R4-R3)	R4実績値 (4～1月)	R9目標値		判定	備考
単位	t/年	t/年	増減(%)	t/年	t/年	R3からの増減率 %		
実績		3.2	-3.1	3.1	—	—	—	—
現行計画		—	—	—	2.0	-44.4	—	—
推計値		—	—	—	3.6	0.0	×	実績値と同等であり、R9目標値は推計値より高く設定する
R4からの予測値		= -3.1% × 6年			2.9	-19.4	×	R9目標値はR4からの予測値より高く設定する
R3からの削減目標	3.6	—	—	—	3.2	-10	×	R4からの予測値は減少傾向にあり、過去5年実績値の方が低い
過去5年最小		—	—	—	3.0	-16.7	×	R4からの予測値の方が小さい
過去10年最小		—	—	—	1.0	-72.2	×	過去5年間の増減傾向、推計値及びR4予測値を考慮すると非現実的
R3からの削減率		—	—	—	2.9	-20	○	
採用値		—	—	—	2.9	-20	—	

◆図表 3-35 ペットボトル・発泡スチロールの減量化目標



オ ダンボール

目標採用値：16.4t/年 ⇐ 実績値(R3)：25.3t/年
(-35%)

令和4年度(4～1月)実績値は、令和3年度の同期間と比較すると5.4%減少しており、ダンボール(直接搬入ごみ)搬入量は、推計と異なり今後は減少傾向にて推移するものとし、仮に5.4%ずつ減少(R3実績25.3t/年 $\times$ 5.4%=1.37t/年 $\times$ 6(R4～9の6年間)=8.2t/年)したとすると令和9年度では17.1t/年となります。

ダンボール搬入量はコロナ禍により急増しており、これはコロナ禍による自宅で過ごす時間の増加や不要不急の外出によって、購買行動が現地の店舗からインターネット等を通じたものにシフトし、宅配物量が増加したことが要因であり、このような便利な生活様式が大きく変化することは一般的には難しいと考えられますが、令和4年度の実績値(4～1月)の状況を考慮すると、令和4年度を転換点として今後は減少傾向になることが考えられます。

また、ダンボールの目標値の設定については図表3-36～37に示すように、令和3年度からの削減目標は22.8t/年(10%削減)で、令和4年度からの予測値(17.1t/年)の方が小さいため、令和9年度の目標値は高く設定できる余地があります。

次に、過去実績では過去5年間の最小値は7.4t/年、過去10年間実績の最小値は3.0t/年で、過去5年間の増減傾向、推計値及び令和4年度からの予測値を考慮すると過去実績を目標値として設定することは現実的ではないため、令和4年度からの予測値17.1t/年(R3実績値からの削減率：32.4%)を基に令和3年度実績値から35%減少した数値とします。

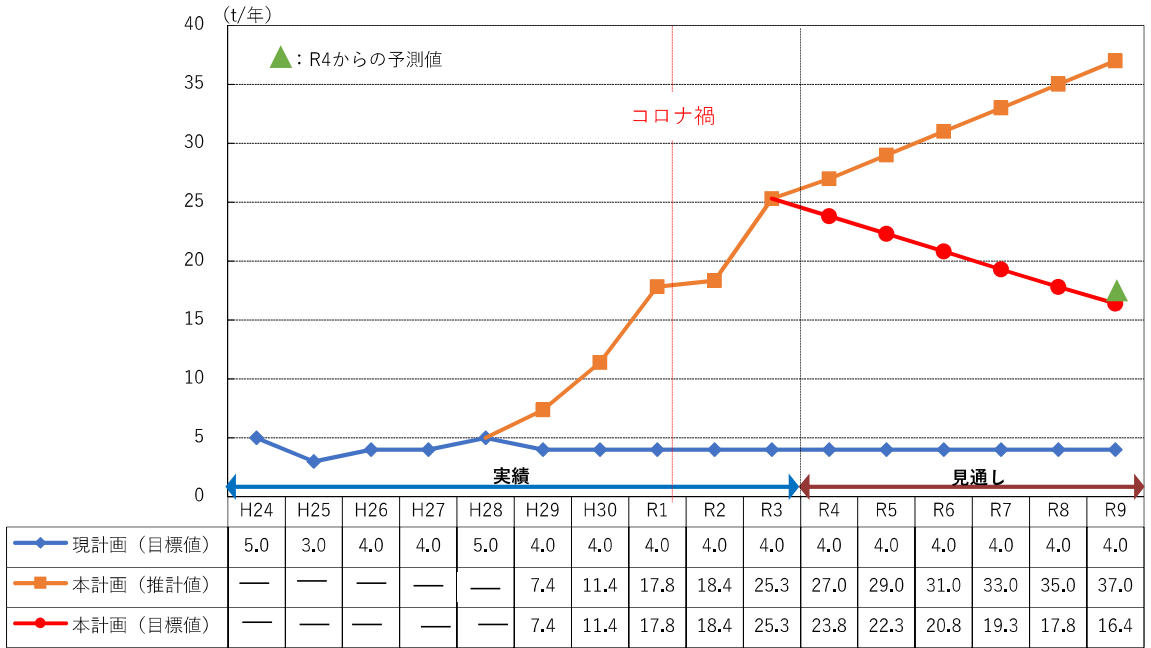
以上のことから、ダンボールの令和9年度目標値は令和3年度実績値から35%減少させた16.4t/年に設定することとします。

なお、目標値（16.4t/年）を達成することで推計値（37.0t/年）から 55.7%の削減となります。

◆図表 3-36 ダンボールの減量化目標設定

項目	R3実績値	R3実績値 (4～1月)	(R4-R3)	R4実績値 (4～1月)	R9目標値	R3からの増減率	判定	備考
単位	t/年	t/年	増減(%)	t/年	t/年	%		
実績		22.3	-5.4	21.1	—	—	—	—
現行計画		—	—	—	4.0	-84.2	—	—
推計値		—	—	—	37.0	+46.2	×	R3実績値の方が小さい
R4からの予測値		= -5.4% × 6年			17.1	-32.4	×	R9目標値はR4からの予測値より高く設定
R3からの削減目標	25.3	—	—	—	22.8	-10	×	R4からの予測値の方が小さい
過去5年最小		—	—	—	7.4	-70.8	×	推計値が増加しており、過度な削減は達成困難
過去10年最小		—	—	—	3.0	-88.1	×	推計値が増加しており、過度な削減は達成困難
R3からの削減率		—	—	—	16.4	-35	○	
採用値		—	—	—	16.4	-35	—	

◆図表 3-37 ダンボールの減量化目標



3 本圏域の排出抑制後のごみ排出量（減量化目標値）

上述してきた本圏域の排出抑制後のごみ排出量の実績と見通しを図表 3-38～40 に示します。

◆図表 3-38 和泊町のごみ排出量の実績と見通し（排出抑制後 減量化目標値）

区 分					単 位	年 度										
						H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
					実 績					中間目標	見 通 し			計画目標		
人口等	(1)	行政区域内人口	実績	推計値	人	6,576	6,510	6,384	6,299	6,216	6,142	6,069	5,995	5,922	5,848	5,775
	(2)	計画処理区域内人口		(1)と同値		6,576	6,510	6,384	6,299	6,216	6,142	6,069	5,995	5,922	5,848	5,775
	(3)	計画収集人口		設定値		6,576	6,510	6,384	6,299	6,216	6,142	6,069	5,995	5,922	5,848	5,775
	(4)	自家処理人口		(2)－(3)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要 理 量	原単位	収集 ごみ	燃えるごみ	(32)/(3)/365	推計値	494.4	494.9	503.5	513.4	492.4	488.7	485.0	481.3	477.6	473.9	470.0
			燃えないごみ・空き缶・その他	(33)/(3)/365	推計値	23.3	23.6	28.9	27.7	27.3	26.6	25.9	25.2	24.5	23.8	23.3
			空きビン	(34)/(3)/365	推計値	14.1	15.1	19.4	17.5	17.4	16.7	16.0	15.3	14.6	13.9	13.1
			資源ごみ	Σ [(9)]	推計値	6.8	9.5	13.8	14.4	8.7	8.6	8.5	8.4	8.3	8.2	8.3
			ペットボトル・発泡スチロール	(36)/(3)/365	推計値	6.8	9.5	13.8	14.4	8.7	8.6	8.5	8.4	8.3	8.2	8.3
			計	Σ [(5)～(9)]	537.6	544.1	565.6	573.0	544.8	540.6	535.4	530.2	525.0	519.8	514.7	
	日平均発生量	収集 ごみ	燃えるごみ	(32)/365	(5)×(3)	3.25	3.23	3.22	3.23	3.06	3.00	2.94	2.89	2.83	2.77	2.71
			燃えないごみ・空き缶・その他	(33)/365	(6)×(3)	0.15	0.16	0.19	0.18	0.17	0.16	0.16	0.15	0.15	0.14	0.13
			空きビン	(34)/365	(7)×(3)	0.10	0.10	0.12	0.12	0.11	0.10	0.10	0.09	0.09	0.08	0.08
			資源ごみ	Σ [(15)]	(8)×(3)	0.05	0.07	0.09	0.09	0.06	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
			ペットボトル・発泡スチロール	(50)/365	(9)×(3)	0.05	0.07	0.09	0.09	0.06	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
			計	Σ [(16)～(18)]	3.55	3.56	3.62	3.62	3.40	3.31	3.25	3.18	3.12	3.04	2.97	
		直接搬入 ごみ	燃えるごみ	(38)/365		1.75	1.92	1.69	1.77	1.94	1.87	1.81	1.74	1.67	1.60	1.53
			燃えないごみ・空き缶・その他	(39)/365		0.13	0.24	0.31	0.29	0.23	0.23	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22
			粗大ごみ	(40)/365		0.09	0.15	0.12	0.13	0.12	0.11	0.11	0.10	0.10	0.09	0.09
			資源ごみ	Σ [(42)～(43)]		0.04	0.09	0.11	0.12	0.11	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
			ペットボトル・発泡スチロール	(42)/365		0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
			ダンボール	(43)/365		0.03	0.07	0.09	0.10	0.10	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09
		計	Σ [(27)～(29)]	2.01	2.40	2.23	2.31	2.40	2.31	2.24	2.16	2.09	2.01	1.94		
		合 計	燃えるごみ	(11)+(17)		5.00	5.15	4.91	5.00	5.00	4.87	4.75	4.63	4.50	4.37	4.24
燃えないごみ・空き缶・その他	(12)+(18)			0.28	0.40	0.50	0.47	0.40	0.39	0.38	0.37	0.37	0.36	0.35		
空きビン	(13)			0.10	0.10	0.12	0.12	0.11	0.10	0.10	0.09	0.09	0.08	0.08		
粗大ごみ	(19)			0.09	0.15	0.12	0.13	0.12	0.11	0.11	0.10	0.10	0.09	0.09		
資源ごみ	(14)+(20)			0.09	0.16	0.20	0.21	0.17	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15		
ペットボトル・発泡スチロール	(15)+(21)			0.06	0.09	0.11	0.11	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06		
ダンボール	(22)			0.03	0.07	0.09	0.10	0.10	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09		
計	Σ [(24)～(30)]		5.56	5.96	5.85	5.93	5.80	5.62	5.49	5.34	5.21	5.05	4.91			
年間発生量	収集 ごみ	燃えるごみ	実績	(5)×(3)×365	1,186.9	1,178.5	1,178.9	1,180.5	1,117.2	1,095.6	1,074.4	1,053.2	1,032.3	1,011.5	990.7	
		燃えないごみ・空き缶・その他		(6)×(3)×365	56.0	58.5	69.9	66.2	62.1	59.6	57.4	55.1	53.0	50.8	49.1	
		空きビン		(7)×(3)×365	36.4	36.1	45.5	42.7	39.7	37.4	35.4	33.5	31.6	29.7	27.6	
		資源ごみ		(8)×(3)×365	18.9	25.0	34.7	33.3	22.0	19.3	18.8	18.4	17.9	17.5	17.5	
		ペットボトル・発泡スチロール		(9)×(3)×365	18.9	25.0	34.7	33.3	22.0	19.3	18.8	18.4	17.9	17.5	17.5	
		計		Σ [(32)～(36)]	1,298.1	1,298.0	1,329.0	1,322.6	1,241.0	1,211.9	1,186.0	1,160.2	1,134.8	1,109.5	1,084.9	
	直接搬入 ごみ	燃えるごみ	実績	推計値	638.0	701.2	616.7	645.1	709.2	684.2	659.2	634.2	609.2	584.2	559.0	
		推計値		47.9	88.5	114.8	104.8	83.1	82.4	81.7	81.0	80.3	79.6	78.9		
		推計値		33.1	56.2	43.3	47.4	43.6	41.8	40.0	38.2	36.4	34.6	33.1		
		推計値		13.5	30.5	40.0	43.8	40.0	39.5	39.0	38.5	38.0	37.5	36.6		
		推計値		2.3	6.2	7.8	7.7	5.2	5.1	5.0	4.9	4.8	4.7	4.4		
		推計値		11.3	24.4	32.2	36.2	34.9	34.5	34.1	33.7	33.3	32.9	32.2		
		計		Σ [(38)～(43)]	732.5	876.4	814.9	841.2	875.9	847.9	819.9	791.9	763.9	735.9	707.6	
		合 計		燃えるごみ	(32)+(38)		1,824.8	1,879.6	1,795.6	1,825.6	1,826.4	1,779.8	1,733.6	1,687.4	1,641.5	1,595.7
	燃えないごみ・空き缶・その他		(33)+(39)		103.8	146.9	184.7	171.0	145.2	142.0	139.1	136.1	133.3	130.4	128.0	
	空きビン		(34)		36.4	36.1	45.5	42.7	39.7	37.4	35.4	33.5	31.6	29.7	27.6	
粗大ごみ	(40)			33.1	56.2	43.3	47.4	43.6	41.8	40.0	38.2	36.4	34.6	33.1		
資源ごみ	(35)+(41)			32.5	55.5	74.7	77.1	62.0	58.8	57.8	56.9	55.9	55.0	54.1		
ペットボトル・発泡スチロール	(36)+(42)			21.2	31.2	42.5	40.9	27.2	24.4	23.8	23.3	22.7	22.2	21.9		
ダンボール	(43)			11.3	24.4	32.2	36.2	34.9	34.5	34.1	33.7	33.3	32.9	32.2		
計	Σ [(45)～(51)]		2,030.6	2,174.4	2,143.9	2,163.8	2,116.8	2,059.8	2,005.9	1,952.1	1,898.7	1,845.4	1,792.5			

※端数処理のため合計値が合致しない箇所があります。

◆図表 3-39 知名町のごみ排出量の実績と見通し（排出抑制後 減量化目標値）

区 分					単 位	年 度										
						H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
					実 績					中間目標	見 通 し			計画目標		
人口等	(1)	行政区域内人口	実績	推計値	人	5,981	5,915	5,787	5,697	5,611	5,514	5,417	5,320	5,223	5,125	5,028
	(2)	計画処理区域内人口		(1)と同値		5,981	5,915	5,787	5,697	5,611	5,514	5,417	5,320	5,223	5,125	5,028
	(3)	計画収集人口		設定値		5,981	5,915	5,787	5,697	5,611	5,514	5,417	5,320	5,223	5,125	5,028
	(4)	自家処理人口		(2)－(3)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要 処 理 量	原単位	収集 ごみ	燃えるごみ	(32)/(3)/365	推計値	544.0	544.0	539.8	539.7	539.1	525.9	512.7	499.5	486.3	473.1	460.0
			燃えないごみ・空き缶・その他	(33)/(3)/365	推計値	26.1	31.0	27.9	28.5	29.8	29.3	28.8	28.3	27.8	27.3	26.8
			空きビン	(34)/(3)/365	推計値	26.8	29.2	27.0	26.8	23.7	23.1	22.5	21.9	21.3	20.7	20.1
			資源ごみ	Σ [(9)]	推計値	8.5	11.7	10.9	13.4	14.2	14.0	13.8	13.6	13.4	13.2	12.8
			ペットボトル・発泡スチロール	(36)/(3)/365	推計値	8.5	11.7	10.9	13.4	14.2	14.0	13.8	13.6	13.4	13.2	12.8
			計	Σ [(5)～(9)]	606.4	615.9	605.6	609.4	606.8	592.3	577.8	563.3	548.8	534.3	519.7	
	日平均発生量	収集 ごみ	燃えるごみ	(32)/365	(5)×(3)	3.25	3.22	3.13	3.08	3.03	2.90	2.78	2.66	2.54	2.42	2.31
			燃えないごみ・空き缶・その他	(33)/365	(6)×(3)	0.16	0.18	0.17	0.17	0.17	0.16	0.16	0.15	0.15	0.14	0.13
			空きビン	(34)/365	(7)×(3)	0.17	0.17	0.16	0.16	0.14	0.13	0.12	0.12	0.11	0.11	0.10
			資源ごみ	Σ [(15)]	(8)×(3)	0.06	0.08	0.07	0.08	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	0.07	0.06
			ペットボトル・発泡スチロール	(50)/365	(9)×(3)	0.06	0.08	0.07	0.08	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	0.07	0.06
			計	Σ [(16)～(18)]	3.64	3.65	3.53	3.49	3.42	3.27	3.13	3.00	2.87	2.74	2.60	
		直接搬入 ごみ	燃えるごみ	(38)/365		1.18	1.26	1.24	1.35	1.44	1.43	1.42	1.41	1.40	1.39	1.37
			燃えないごみ・空き缶・その他	(39)/365		0.07	0.18	0.16	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.11	0.11	0.11
			粗大ごみ	(40)/365		0.07	0.12	0.08	0.09	0.09	0.08	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07
			資源ごみ	Σ [(42)～(43)]		0.03	0.04	0.06	0.06	0.08	0.08	0.07	0.07	0.06	0.06	0.05
			ペットボトル・発泡スチロール	(42)/365		0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
			ダンボール	(43)/365		0.02	0.03	0.05	0.05	0.07	0.07	0.06	0.06	0.05	0.05	0.04
			計	Σ [(27)～(29)]	1.35	1.60	1.54	1.62	1.73	1.71	1.69	1.68	1.64	1.63	1.60	
	合 計	燃えるごみ	(11)+(17)		4.43	4.48	4.37	4.43	4.47	4.33	4.20	4.07	3.94	3.81	3.68	
		燃えないごみ・空き缶・その他	(12)+(18)		0.23	0.36	0.33	0.29	0.29	0.28	0.28	0.27	0.26	0.25	0.24	
		空きビン	(13)		0.17	0.17	0.16	0.16	0.14	0.13	0.12	0.12	0.11	0.11	0.10	
		粗大ごみ	(19)		0.07	0.12	0.08	0.09	0.09	0.08	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	
		資源ごみ	(14)+(20)		0.09	0.12	0.13	0.14	0.16	0.16	0.14	0.14	0.13	0.13	0.11	
		ペットボトル・発泡スチロール	(15)+(21)		0.07	0.09	0.08	0.09	0.09	0.09	0.08	0.08	0.08	0.08	0.07	
		ダンボール	(22)		0.02	0.03	0.05	0.05	0.07	0.07	0.06	0.06	0.05	0.05	0.04	
		計	Σ [(24)～(30)]	4.99	5.25	5.07	5.11	5.15	4.98	4.82	4.68	4.51	4.37	4.20		
	年間発生量	収集 ごみ	燃えるごみ	実績	(5)×(3)×365	1,187.6	1,174.7	1,145.5	1,124.5	1,104.3	1,058.4	1,013.7	969.9	927.1	885.0	844.2
			燃えないごみ・空き缶・その他		(6)×(3)×365	57.0	67.1	61.3	61.5	63.2	59.0	56.9	55.0	53.0	51.1	49.2
			空きビン		(7)×(3)×365	60.8	63.3	59.5	57.9	50.8	46.5	44.5	42.5	40.6	38.7	36.9
			資源ごみ		(8)×(3)×365	20.9	27.6	25.4	28.0	29.2	28.2	27.3	26.4	25.5	24.7	23.5
			ペットボトル・発泡スチロール		(9)×(3)×365	20.9	27.6	25.4	28.0	29.2	28.2	27.3	26.4	25.5	24.7	23.5
			計	Σ [(32)～(36)]	1,326.3	1,332.7	1,291.6	1,271.9	1,247.4	1,192.1	1,142.4	1,093.8	1,046.2	999.5	953.8	
		直接搬入 ごみ	燃えるごみ	実績	推計値	431.4	458.8	453.6	491.8	526.3	522.3	518.3	514.3	510.3	506.3	500.0
			推計値		24.9	64.4	56.8	44.9	45.1	44.3	43.5	42.7	41.9	41.1	40.6	
			推計値		24.8	43.0	30.7	33.8	32.1	30.9	29.7	28.5	27.3	26.1	24.8	
			推計値		10.4	15.4	22.1	22.3	28.9	27.3	25.7	24.1	22.5	20.8	19.3	
			推計値		3.0	4.0	4.3	3.9	3.6	3.5	3.4	3.3	3.2	3.0	2.9	
			推計値		7.4	11.4	17.8	18.4	25.3	23.8	22.3	20.8	19.3	17.8	16.4	
			計	Σ [(38)～(43)]	491.5	581.6	563.3	592.8	632.5	624.9	617.2	609.6	602.0	594.4	584.7	
			合 計	燃えるごみ	(32)+(38)		1,619.1	1,633.5	1,599.0	1,616.3	1,630.6	1,580.7	1,532.0	1,484.2	1,437.4	1,391.3
		燃えないごみ・空き缶・その他		(33)+(39)		81.9	131.6	118.2	106.4	108.4	103.3	100.4	97.7	94.9	92.2	89.8
		空きビン		(34)		60.8	63.3	59.5	57.9	50.8	46.5	44.5	42.5	40.6	38.7	36.9
		粗大ごみ		(40)		24.8	43.0	30.7	33.8	32.1	30.9	29.7	28.5	27.3	26.1	24.8
		資源ごみ		(35)+(41)		31.3	43.0	47.5	50.3	58.1	55.5	53.0	50.5	48.0	45.5	42.8
		ペットボトル・発泡スチロール		(36)+(42)		23.9	31.6	29.7	32.0	32.8	31.7	30.7	29.7	28.7	27.7	26.4
		ダンボール		(43)		7.4	11.4	17.8	18.4	25.3	23.8	22.3	20.8	19.3	17.8	16.4
	計	Σ [(45)～(51)]		1,817.8	1,914.3	1,854.9	1,864.7	1,879.9	1,817.0	1,759.6	1,703.4	1,648.2	1,593.9	1,538.5		

※端数処理のため合計値が合致しない箇所があります。

◆図表 3-40 本圏域のごみ排出量の実績と見通し（排出抑制後 減量化目標値）

区 分					単 位	年 度												
						H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9		
					実 績					中間目標	見 通 し			計画目標				
人口等	(1)	行政区域内人口	実績	推計値	人	12,557	12,425	12,171	11,996	11,827	11,656	11,486	11,315	11,145	10,973	10,803		
	(2)	計画処理区域内人口		(1)と同値		12,557	12,425	12,171	11,996	11,827	11,656	11,486	11,315	11,145	10,973	10,803		
	(3)	計画収集人口		設定値		12,557	12,425	12,171	11,996	11,827	11,656	11,486	11,315	11,145	10,973	10,803		
	(4)	自家処理人口		(2)－(3)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
要 処 理 量	原単位	収集 ごみ	燃えるごみ	(32)/(3)/365	推計値	518.0	517.8	520.7	526.4	513.5	506.3	498.1	489.9	481.7	473.5	465.3		
			燃えないごみ・空き缶・その他	(33)/(3)/365	推計値	23.6	27.6	29.4	29.1	28.0	27.9	27.3	26.7	26.0	25.4	24.9		
			空きビン	(34)/(3)/365	推計値	21.1	20.9	22.5	22.9	20.9	19.7	19.1	18.4	17.7	17.1	16.4		
			資源ごみ	Σ [(9)]	推計値	7.6	10.5	13.4	13.0	10.8	11.2	11.0	10.8	10.7	10.5	10.4		
			ペットボトル・発泡スチロール	(36)/(3)/365	推計値	7.6	10.5	13.4	13.0	10.8	11.2	11.0	10.8	10.7	10.5	10.4		
			計	Σ [(5)～(9)]	571.3	576.8	586.0	591.4	574.2	565.1	555.4	545.8	536.2	526.6	517.0			
	日平均発生量	収集 ごみ	燃えるごみ	(32)/365	(5)×(3)	6.51	6.45	6.35	6.32	6.09	5.90	5.72	5.54	5.37	5.20	5.03		
			燃えないごみ・空き缶・その他	(33)/365	(6)×(3)	0.31	0.34	0.36	0.35	0.34	0.32	0.31	0.30	0.29	0.28	0.27		
			空きビン	(34)/365	(7)×(3)	0.27	0.27	0.29	0.28	0.25	0.23	0.22	0.21	0.20	0.19	0.18		
			資源ごみ	Σ [(15)]	(8)×(3)	0.11	0.14	0.16	0.17	0.14	0.13	0.13	0.12	0.12	0.12	0.11		
			ペットボトル・発泡スチロール	(50)/365	(9)×(3)	0.11	0.14	0.16	0.17	0.14	0.13	0.13	0.12	0.12	0.12	0.11		
		計	Σ [(16)～(18)]	7.20	7.20	7.16	7.12	6.82	6.58	6.38	6.17	5.98	5.79	5.59				
		直接搬入 ごみ	燃えるごみ	(38)/365	2.93	3.18	2.93	3.11	3.38	3.31	3.23	3.15	3.07	2.99	2.90			
			燃えないごみ・空き缶・その他	(39)/365	0.20	0.42	0.47	0.41	0.35	0.35	0.34	0.34	0.33	0.33	0.33	0.33		
			粗大ごみ	(40)/365	0.16	0.27	0.20	0.22	0.21	0.20	0.19	0.18	0.17	0.17	0.17	0.16		
			資源ごみ	Σ [(42)～(43)]	0.06	0.13	0.17	0.18	0.18	0.18	0.17	0.17	0.16	0.16	0.15			
			ペットボトル・発泡スチロール	(42)/365	0.01	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02		
		合 計	ダンボール	(43)/365	0.05	0.10	0.14	0.15	0.16	0.16	0.15	0.15	0.15	0.14	0.14	0.13		
			計	Σ [(27)～(29)]	3.35	4.00	3.77	3.92	4.12	4.04	3.93	3.84	3.73	3.65	3.54			
			燃えるごみ	(11)+(17)	9.44	9.63	9.28	9.43	9.47	9.21	8.95	8.69	8.44	8.19	7.93			
			燃えないごみ・空き缶・その他	(12)+(18)	0.51	0.76	0.83	0.76	0.69	0.67	0.65	0.64	0.62	0.61	0.60			
			空きビン	(13)	0.27	0.27	0.29	0.28	0.25	0.23	0.22	0.21	0.20	0.19	0.18			
		要 処 理 量	合 計	粗大ごみ	(19)	0.16	0.27	0.20	0.22	0.21	0.20	0.19	0.18	0.17	0.17	0.17	0.16	
				資源ごみ	(14)+(20)	0.17	0.27	0.33	0.35	0.32	0.31	0.30	0.29	0.28	0.28	0.26		
				ペットボトル・発泡スチロール	(15)+(21)	0.12	0.17	0.19	0.20	0.16	0.15	0.15	0.14	0.14	0.14	0.13		
				ダンボール	(22)	0.05	0.10	0.14	0.15	0.16	0.16	0.15	0.15	0.14	0.14	0.13		
				計	Σ [(24)～(30)]	10.55	11.20	10.93	11.04	10.94	10.62	10.31	10.01	9.71	9.44	9.13		
	年間発生量			収集 ごみ	燃えるごみ	実績	(5)×(3)×365	2,374.5	2,353.2	2,324.3	2,305.0	2,221.4	2,154.0	2,088.1	2,023.1	1,959.4	1,896.5	1,834.9
					燃えないごみ・空き缶・その他		(6)×(3)×365	112.9	125.6	131.2	127.7	125.3	118.6	114.3	110.1	106.0	101.9	98.3
		空きビン	(7)×(3)×365		97.1		99.4	105.0	100.6	90.4	83.9	79.9	76.0	72.2	68.4	64.5		
		資源ごみ	(8)×(3)×365		39.8		52.6	60.1	61.3	51.2	47.5	46.1	44.8	43.5	42.2	41.0		
		ペットボトル・発泡スチロール	(9)×(3)×365		39.8		52.6	60.1	61.3	51.2	47.5	46.1	44.8	43.5	42.2	41.0		
		計	Σ [(32)～(36)]	2,624.4	2,630.7	2,620.6	2,594.5	2,488.4	2,404.0	2,328.4	2,254.0	2,181.0	2,109.0	2,038.7				
		直接搬入 ごみ	燃えるごみ	実績	推計値	1,069.4	1,160.0	1,070.3	1,136.9	1,235.5	1,206.5	1,177.5	1,148.5	1,119.5	1,090.5	1,059.0		
			推計値		72.8	152.9	171.7	149.8	128.3	126.8	125.3	123.8	122.3	120.8	119.5			
			推計値		57.9	99.3	74.1	81.2	75.7	72.7	69.7	66.7	63.7	60.7	57.9			
			推計値		23.9	46.0	62.2	66.1	68.9	66.8	64.7	62.6	60.5	58.3	55.9			
			推計値		5.3	10.2	12.1	11.6	8.8	8.6	8.3	8.1	7.9	7.7	7.3			
		合 計	ダンボール	実績	推計値	18.7	35.8	50.0	54.5	60.2	58.3	56.4	54.5	52.6	50.7	48.6		
			計		Σ [(38)～(43)]	1,224.0	1,458.1	1,378.2	1,433.9	1,508.4	1,472.8	1,437.1	1,401.5	1,365.9	1,330.3	1,292.3		
			燃えるごみ		(32)+(38)	3,443.9	3,513.1	3,394.6	3,441.9	3,456.9	3,360.5	3,265.6	3,171.6	3,078.9	2,987.0	2,893.9		
			燃えないごみ・空き缶・その他		(33)+(39)	185.7	278.5	302.9	277.4	253.6	245.4	239.6	233.9	228.3	222.7	217.8		
	空きビン		(34)		97.1	99.4	105.0	100.6	90.4	83.9	79.9	76.0	72.2	68.4	64.5			
	要 処 理 量	合 計	粗大ごみ	(40)	57.9	99.3	74.1	81.2	75.7	72.7	69.7	66.7	63.7	60.7	57.9			
			資源ごみ	(35)+(41)	63.8	98.5	122.2	127.4	120.1	114.3	110.8	107.4	104.0	100.5	96.9			
			ペットボトル・発泡スチロール	(36)+(42)	45.1	62.8	72.2	72.9	60.0	56.1	54.4	52.9	51.4	49.9	48.3			
			ダンボール	(43)	18.7	35.8	50.0	54.5	60.2	58.3	56.4	54.5	52.6	50.7	48.6			
			計	Σ [(45)～(51)]	3,848.4	4,088.7	3,998.8	4,028.5	3,996.7	3,876.8	3,765.6	3,655.5	3,547.0	3,439.3	3,331.0			

※端数処理のため合計値が合致しない箇所があります。